

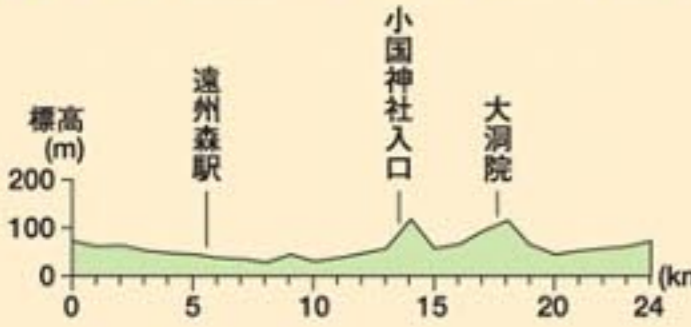
## E 田園ポタリングコース

約24km  
上り標高差合計約190m  
未舗装部分なし

旧秋葉街道の風情を残す町並みや、天浜線のひなびた駅、小国神社や大洞院など見所が目白押し。坂もあるけど、初心者は押せばOK。森町の田園風景満喫の平野部主体コースです。

### コース注意点

- ごく初心者の方は、遠州森駅付近までの往復にとどめて、町中の裏道などを探索すると良い。
- 小国神社～大洞院～天宮神社間には一部急坂あり。特に下りに注意。
- コースEには、コース案内標識はありません。



約1kmごとに標高データを入れた高低グラフのため、数百m程度の短い坂は表現されていない場合があります。

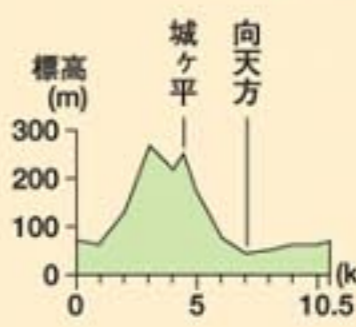
## D 城ヶ平ヒルクライムコース

約10.5km  
上り標高差合計約280m  
未舗装部分なし

ちょいとハードな上りを、標高約270mくらいまで一気にヒルクライム。次いで天方城址に至れば、市街地一望のパノラマが展開。急坂と路面状況によりMTB派におすすめ。

### コース注意点

- 山間部の路面に、路面を斜めに横切る溝多数あり。このため、細いタイヤと小径車輪（折りたたみ自転車）は危険。
- 体力によるが、登りはかなり急。下りも対向車に厳重注意。
- 必ず二人以上で行動すること。



約1kmごとに標高データを入れた高低グラフのため、数百m程度の短い坂は表現されていない場合があります。

## スタート&ゴール

### 森町体験の里 アクティ森

P 無料駐車場あり WCあり  
休館日(水曜および年末年始)を除き9:00～17:30まで駐車可(12月～2月は17:00まで)。それ以降は正門が閉鎖されますのでご注意ください。

- ! .....特に注意が必要な箇所およびルートが分かりにくい箇所など
- .....コース案内標識(Eコースには標識はありません。)
- .....目印となるものなど

特徴的な城下の家並み(Eコース)

**大洞院**  
曹洞宗の名刹。門前には森の石松の墓がある。

**小国神社**  
大己貴命(おこなむちのみこと)を祀る遠州きっての神社。春は桜、秋は紅葉が見事。

**大洞院**  
曹洞宗の名刹。門前には森の石松の墓がある。

**小国神社**  
大己貴命(おこなむちのみこと)を祀る遠州きっての神社。春は桜、秋は紅葉が見事。

参道では必ず自転車を降りて押す。

急な下りに注意。

急な下りに注意。

急な下りに注意。

急な下りに注意。

城下の集落  
敵を迎え撃つための独特の形の家並みは、戦国時代のなごり。

**天宮神社**  
天宮は「あめのみや」と読む。四月の例大祭には「十二段舞楽」が奉納される。

急な下りに注意。

急な下りに注意。

急な下りに注意。

急な下りに注意。

急な下りに注意。

急な下りに注意。

急な下りに注意。

急な下りに注意。

急な下りに注意。

急な下りに注意。

細い道へ急角度の右折、急登。標識を見おとさないように注意!!

河川の桜並木  
春は見事な桜のトンネル。

この前後区間、路面を横切る溝多数あり厳重注意。また転落危険箇所あり。

平地まで急カーブの急な下り坂が続く。車など厳重注意。

急な下りに注意。

急な下りに注意。

急な下りに注意。

急な下りに注意。

急な下りに注意。

急な下りに注意。

急な下りに注意。

急な下りに注意。

急な下りに注意。

急な下りに注意。

城ヶ平(約270m)  
市街地を見下ろす高台に、天方城の遺構が残る。WCあり。

急な下りに注意。

急な下りに注意。

急な下りに注意。

急な下りに注意。

急な下りに注意。

急な下りに注意。

急な下りに注意。

急な下りに注意。

急な下りに注意。

急な下りに注意。

急な下りに注意。

城ヶ平からの眺め(Dコース)

太田川河畔の桜並木(Dコース)

三嶋神社

木造の遠州森駅(Eコース)

はらだ

掛川方面

遠州森駅

天宮(あめのみや)神社(Eコース)

第二東名高速道路(建設中)

えんでん

円田

遠江一宮駅

## コース案内標識について

Dコースのみ、地図上の■表示のところに、右左折や進行方向、注意などを示す案内標識があります(Eコースには標識はありません。)(標識によっては、進行方向に対し右側に設置されている場合があります。)

### 走行上の注意

- 一般道では必ず左側を一列で走行すること。
- 道路を横断するときは十分に安全を確認すること。
- 交差点や合流点では、必ず一時停止して安全を確認。
- 未舗装の林道や山道では、転倒などに十分に注意して走行すること。
- 林道や山道、ガードレールのない道路では、転落などに十分に注意。
- 林道や山道を含む、コース(A)(B)(C)(D)は必ずヘルメットを着用し、必ず二人以上で行動すること。
- 下り坂ではスピードが出すぎないように注意すること。
- 車はもちろん、他の自転車や歩行者にも注意すること。
- ぬれた路面や鉄板、段差、溝、縦の溝、路面を横切る溝の金属のフタ(グレーチング)などで転倒しないように注意。
- 冬季は、日かげや橋の上、山中、特に北斜面側のコースでの凍結などに注意。

特に注意していただきたい箇所です。気を付けましょう。